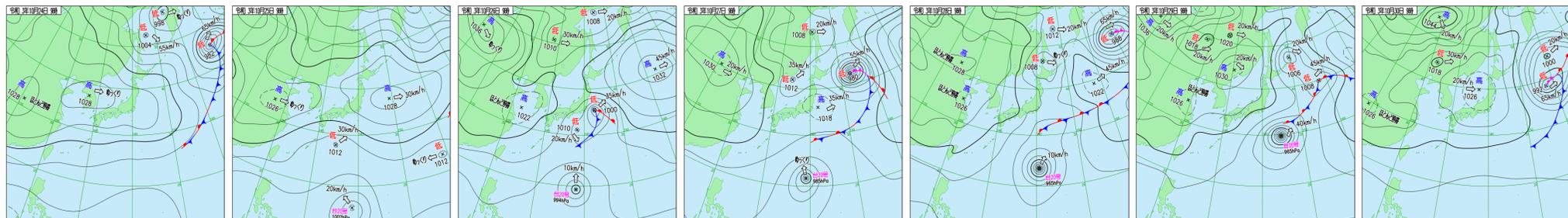


■天気図（10月24日～10月30日 ※毎日午前9時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

24日は、冬型の気圧配置が緩み、本州付近は移動性高気圧に覆われた。25日、移動性高気圧は日本の東へ離れ、代わって本州南岸を低気圧が東進した。9時には、フィリピンの東海上にある熱帯低気圧が発達し、台風20号となった。26日、本州南岸の低気圧は前線を伴い、発達しながら関東の南東海上から三陸沖へ進んだ。27日、発達した低気圧は北海道の東海上へ離れたものの、次の寒気を伴った低気圧が北日本に接近。台風20号は日本の南でほとんど停滞した。28日、寒気を伴った低気圧が北日本を通過。大陸からは高気圧が張り出し、北日本付近は冬型の気圧配置へと移行した。台風20号は強い勢力となり、暴風域を伴いながら小笠原諸島に最接近した。29日、冬型の気圧配置は次第に緩み、大陸の高気圧が日本海へ中心を移した。台風20号は小笠原諸島から離れ、21時には日本の東で温帯低気圧となった。30日は、移動性高気圧が日本列島を広く覆った。

■降水

24日は寒気の影響で、東北や北陸の日本海側で雨が降った。25日は、本州南岸を進んだ低気圧の影響で、西・東日本の広範囲で雨が降った。和歌山県新宮では、1時間に43.0mmの激しい雨を観測し、日降水量は200.5mmを記録するなど、大雨になった。26日は、関東の南東海上から三陸沖へ進んだ低気圧の影響で、東・北日本で雨。特に、太平洋側では激しい雨の降った所もあり、1時間降水量は北海道苫小牧で37.5mm、福島県富岡で36.0mmなどを記録した。27日は、上空の寒気を伴った低気圧が接近し、北日本や北陸の日本海側に発達した雨雲が流れ込んだ。また、27日夜から28日朝にかけて、関東では風の収束による雨雲がかかり、雨が降った。台風20号が最接近した小笠原諸島では、28日は荒天となった。父島では1時間に50.0mmの非常に激しい雨（10月の観測史上1位を更新）が降り、日降水量は142.5mmを記録した。29日は、冬型の気圧配置となった影響で、北日本や北陸の日本海側を中心に雨が降った。

日降水量は、北海道羅臼で32.0mm、札幌で17.5mmなど。30日は、西から天気が下り坂となり、午後は西日本の広範囲で雨。特に、九州南部では雨脚が強まり、宮崎県古江では1時間に54.5mmの非常に激しい雨を観測。鹿児島県屋久島では12時間降水量が100.0mmを記録した。

■気温

24日は、移動性高気圧に覆われたことで放射冷却が強まり、朝は全国的に冷え込んだ。全国のおよそ半数の地点で今シーズン一番の冷え込みとなり、東京都心では今季最低の7.9℃を観測。また、宇都宮と甲府で初氷、札幌と宇都宮、甲府で初霜が発表された。27日、曇り空となった関東では日中も寒く感じられ、最高気温は16.6℃と11月中旬並みの気温となった。30日は、再び高気圧に覆われたことで、放射冷却が強まった。朝の最低気温は全国各地で平年以下となり、北海道沼川で-5.1℃、長野県野辺山で-5.0℃などを観測。冬日の地点数は130地点と、今期間でもっとも多くなった。

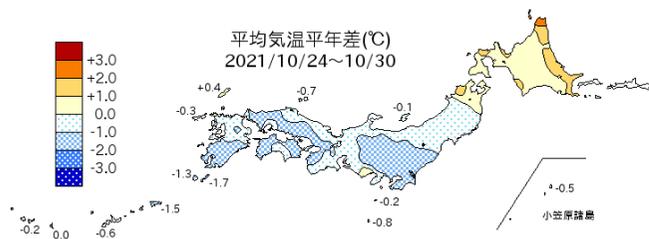
■今期間（10月24日～10月30日）の天候のまとめ

平均気温は、北海道や東北北部で平年を上回った。特に、北海道のオホーツク海側の地域では平年を大きく上回り、道北の一部では2℃以上も高くなった。一方、東北南部や東・西日本の各地では平年を下回った所が多く、宮崎では2.0℃も低くなった。

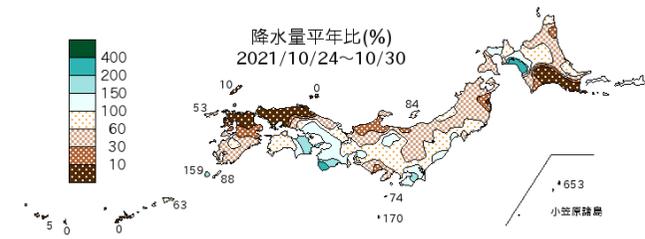
降水量は、道央の太平洋側や房総半島、紀伊半島、四国の一部などで平年を上回った。また、台風20号の影響を受けた小笠原諸島では特に雨量が多くなり、父島では平年の約6.5倍と極端に多くなった。一方、道東や中国、九州北部、沖縄などでは平年を大きく下回り、釧路や松江、福岡、那覇では降水量が0.0mmと全く雨が降らなかった。

日照時間は、全国的に平年を上回った。特に、北海道の日本海側では平年を大きく上回り、道北の一部では平年の2倍近い日照時間を記録した。一方、伊豆諸島や小笠原諸島では平年を下回り、特に、父島では平年の15%と極端に少なくなった。

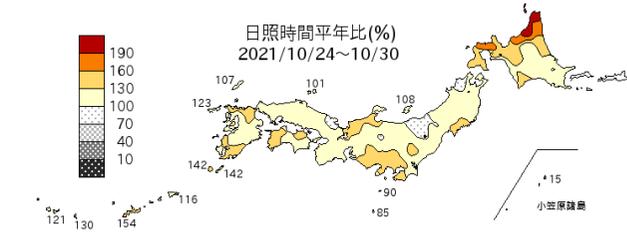
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（％）



■日照時間の平年比（％）



札幌	10.9(+1.0)	旭川	7.7(+0.6)
網走	9.9(+1.1)	釧路	9.2(+0.2)
室蘭	11.8(+1.0)	秋田	12.1(-0.2)
仙台	13.0(-0.5)	前橋	13.8(-1.0)
東京	14.9(-1.1)	長野	10.5(-1.4)
新潟	14.2(-0.2)	金沢	15.0(-0.4)
名古屋	15.8(-0.5)	大阪	15.9(-1.4)
松江	14.6(-0.7)	広島	15.5(-1.0)
高知	16.8(-0.9)	福岡	17.3(-0.2)
長崎	17.5(-0.4)	宮崎	15.9(-2.0)
鹿児島	18.3(-1.2)	那覇	23.8(-0.6)

札幌	28.0(107)	旭川	21.5(85)
網走	10.0(65)	釧路	0.0(0)
室蘭	9.0(51)	秋田	17.5(46)
仙台	31.5(110)	前橋	12.5(50)
東京	37.0(92)	長野	22.0(104)
新潟	14.0(37)	金沢	5.5(12)
名古屋	37.0(110)	大阪	35.5(127)
松江	0.0(0)	広島	0.5(3)
高知	38.0(84)	福岡	0.0(0)
長崎	4.5(18)	宮崎	18.0(46)
鹿児島	10.5(47)	那覇	0.0(0)

札幌	144	旭川	114	網走	111
釧路	130	室蘭	126	秋田	113
仙台	122	前橋	118	東京	138
長野	102	新潟	84	金沢	132
名古屋	125	大阪	118	松江	113
広島	111	高知	128	福岡	136
長崎	123	宮崎	138	鹿児島	131
那覇	154				